

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款:教育費 項:特別支援教育費 目:特別支援教育振興費

## 事業名 **新** 特別支援学校職業教育テキストデジタル化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 特別支援教育課 特別支援教育企画係 電話番号:058-272-111(内3554)

E-mail: [c17783@pref.gifu.lg.jp](mailto:c17783@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 2,807千円(前年度予算額:0円)

### <財源内訳>

区 分	事業費 (千円)	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,807	0	0	0	0	0	0	0	2,807
決定額	2,807	2,807	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・文部科学省のGIGAスクール構想により、令和2年度に特別支援学校の児童生徒に1人1台端末が配備され、ICT教育の充実がますます求められている
- ・平成24年度から3年間かけて作成した職業教育に関するテキストを令和4年度から順次電子書籍化し、各特別支援学校における授業で活用することで、さらなる職業教育の充実を図ることができる。

### (2) 事業内容

#### ○テキストの電子書籍化

- ・「喫茶サービス」「ビルクリーニング」「福祉サービス」のテキストについて、指導内容を改訂する。
- ・「ビルクリーニング技能士」の検定試験や、「喫茶サービス」といったアビリンピックの競技種目の模範実技を追加する。
- ・テキストでは写真で示されていた指導内容について、動画撮影を行い、生徒がよりイメージしやすい教材となるよう作成する。

### (3) 県負担の考え方

県立特別支援学校における学びの充実のための事業であり、県が負担する。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	1,952	電子書籍化に伴う業者委
報償費	720	専門家（企業担当者）へ謝礼
旅費	120	旅費
消耗品費	15	撮影用スタンド
合計	2,807	

### 決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

新子どもかがやきプラン（平成 29 年 3 月策定）

第 3 次岐阜県教育ビジョン（平成 31 年 3 月策定）

### (2) 国の状況

令和 2 年度文部科学省による G I G A スクール構想等により、県にて 1 人 1 台端末を整備

### (3) 後年度の財政負担

・令和 4～6 年度に 1 科目ずつテキストのデジタル化に取り組む

### (4) 事業主体及びその妥当性

県立特別支援学校の授業で利用するため県で実施する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

職業教育に関するテキストを電子書籍化し、各特別支援学校の生徒が活用することで、ICT教育の推進及び職業教育の充実を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R2年度	R3年度	R4年度	終期目標	達成率
	(R)	実績	目標	目標	(R)	
①						%
②						%

### ○指標を設定することができない場合の理由

既存のテキストをデジタル化し、生徒の活用につなげることが事業内容であり、指標の設定になじまない

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	令和5年度当初予算にて追加
令和3年度	令和6年度当初予算にて追加  指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%
令和4年度	令和7年度当初予算にて追加  指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
<p>(評価) 3</p>	<p>・ICT教育の推進と職業教育の充実は重要度が高い。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
<p>(評価)</p>	
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
<p>(評価) 2</p>	<p>・すでに紙媒体でのテキストがあるため、デジタル化することは効率的である。</p>

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 前回作成時から内容が古いものがあり、現在の指導内容にあったものとする必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 作成後はデジタル化のメリットを十分に活用し、効果的な授業となるよう取り組む。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	<p>【〇〇課】</p>